

月刊

キングラン 通信 6月号



**老後を豊かに生きる方法、
もっと皆に知ってほしい。**

**この道十年のベテランが語る、
効率よりも大切なこと**



▲豊川市の祭り「おいでん祭」では、約700名の方に福祉用具を体験して頂きました。

福祉用具のレンタル・販売を手掛けているホームケア課は、日々、居宅介護支援事業所や地域包括支援センターと連携しながら、介護が必要になった利用者様のより良い生活を支えるべく活動しています。一方、老後の生活を支える様々な地域資源があるにも関わらず、それがあまり多く知られていないのも現状。迫り来る超高齢化社会に向け漠然と不安を抱える方に、地域資源を知って頂くため、イベントに参加して参りました。



田村 守 たむら まもる
入社13年目 ホームケア課

介護保険制度スタートの頃、当社で福祉用具の事業を提案し、自ら責任者として十年以上携わってきた田村。介護保険事業特有の難しさと奮闘しながら、利用者様、ケアマネジャー様に支えられながらここまでやってきました。

この仕事で彼が大切にしてるのは、「利用者様の目線」。福祉用具を必要とされる時は、急なケースが多くなります。利用者様の辛さを一日も早く解決するために、わざわざ豊田のメーカー倉庫までベッドを取りに行つて即日納品したことも。効率の面では勿体な



▲子供からお年寄りまで、福祉用具の重要性和使い方を知って頂きました。

い行動かもしれませんが、福祉用具の仕事には必要だと、事業スタート以来、彼はこの姿勢を貫いています。

**サービス業の経験を活かし、
新しい組織作りに挑む。**



中村 基公大 なかむら きくひろ
入社6年目 ホームケア課

昨年よりホームケア課の新戦力として加わってくれた中村です。昨年までは、カーテ

ンを現場で交換するメンテナンススタッフとして活躍していました。そんな中、ホームケア課のサービス強化として中村が異動。実は中村は前職サービス業で店長職まで務めており、その実績に期待が寄せられての人事だったのです。現在、福祉用具に関する専門知識を学びながら、持ち前のコミュニケーションスキルを発揮してホームケア課を支えてくれています。それだけではなく、課の組織体制や、サービス向上のための様々な提言を積極的に発信。田村と共に、次世代に向けた組織作りに挑んでおります。



▲持ち前の接客スキルと店長経験をフルに活かし、配属1年目にして大活躍中です。

月刊 キングラン通信

2013年
6月号

豊川市最大のお祭りイベント



こんにちは、「月刊キングラン通信」編集部
の原田です。先日、例年 10 万人が来場する
という豊川市のお祭り『おいでん祭』が開催
されました。好天に恵まれ、イベントも出店
も大繁盛の様子。当社は、体育館内で行われ
た『想社創愛』というイベントに福祉用具体
験ブースを出展しました。イベントの様子は
後ほど詳しくご報告させていただきます。

【King "Run"】

ペース UP!!

ジョギングを 5km から 6km へ

これまで毎週 5km をコツコツ走ってきま
した。昨年 9 月から通算で 300km を目指し
てきたこの企画も、あとわずか 3 カ月で 1 年
になります。このままでは間に合わない、と
いうことで、毎週走る距離を 6km に増やすこ
とを決断しました。暑くなってきて、走るの
にはなかなか向かないシーズンになってしま
いましたが、週 1~2 回、毎週頑張って 300km
を目指していきたいと思います。

現在通算 210km。蒲原宿を通過中

現在、三島宿を過ぎて、元箱根温泉付近を
通過中です。現実には走っていたとしたら、こ
れから小涌谷などを通過するための山越えが
控えている場所です。お盆休みにちょうど車
でその付近を通ったので、本当に走ると思っ
とぞっとするような山道です。箱根駅伝の選
手の凄さを改めて感じました。



さて、箱根といえば、箱根湯本から芦ノ湖
までの広い地域にまたがる温泉街をイメージ
しますが、「箱根宿」は、どうやら箱根の関所
から箱根峠という狭いエリアに設置されたよ
うです。関所から以東のことを「元箱根」と
呼ぶそうです。これは、元箱根の地域住民が
関所設置に不満を示し、地域の提供を拒んだ
からだとか。いずれにせよ、険しい山間部の
宿場町の経営は困難を極めたそうです。



美容と健康をテーマにした「笑みんぐ」

5月17日に、豊橋市の複合施設フォレストヒルにて、美容と健康をテーマにしたイベント『笑みんぐ in フォレストヒル』が開催されました。高齢に差し掛かって出不精になってしまうシルバー世代の方に、「外出の楽しみと場を提供する」ということが趣旨でした。



開催当日は、美容師によるカット・メイクを施し、リハビリマッサージを体験。その後、外出に不安を抱える方には福祉用具の体験・アドバイスを行ったり、隣のカフェでコーヒー・お食事を楽しんで頂いたりしました。



お客様は綺麗になって、イベント後に街にお出かけになった方もいるそうです。このような、外出が楽しみになる機会の提供や不安の解消を今後も行っていきたいと思います。



福祉用具を体験し、気持ちを知ら「想祉創愛」

5月25日には、前述もさせて頂いた豊川市の「おいでん祭」にて、穂の国青年会議所さんが体育館を使って主宰された『想祉創愛』に参加して参りました。



このイベントは、高齢者・障がい者の気持ちを知り、ソフト・ハード面での地域福祉の向上を図ったもので、片麻痺体験や、車いすを使って段差を乗り越える体験を通じ、助け合いの気持ちを醸成しようという試みでした。



当社は協力会社として車いすを提供し、さらに福祉用具体験ブースを出展。ホームケア課の田村と中村が、来場者の方々に歩行器や特殊な車いすの意義や使い方を教えながら、場内の歩行をサポートしました。



当日は幼児からご高齢の方まで約700名がご来場され、生活を楽しむ用具の数々に驚かれる方も多くおられました。意外と知られていないこれらの物を知って頂き、老後の不安を少しでも解消して頂きたいと思います。



【河合写真館】

6月恒例「梅酒作り」

「梅酒作り」、やってみませんか？

こんにちは、メンテナンス課の河合です。早めの梅雨入りで畑の水やりをサボりつつある6月、我が家では毎年「梅酒作り」をしています。青梅1kg、氷砂糖1kg、ホワイトリカー1.8ℓ、ビンを用意しました。



梅を2時間程水につけアク抜きします。その梅のヘタを楊枝で取り除きよく洗って水分を拭き取ります。中を熱湯消毒し乾燥させたビンに梅と氷砂糖を交互に入れていき、最後にホワイトリカーを注いで冷暗所で保存。



いつもは青梅を使用していますが、先日、兄の奥様から「柔らかくなる前の少し黄色く熟した梅で作ると、梅の香りが出ておいしくできる」と聞き、早速今年はその梅で作ってみました。おいしく飲めるのは一年後！そろそろ去年の梅酒が飲み頃になります。

とうがらしの成長状況

先月から植えた庭畑の甘とうがらしですが、



背丈は40cmになりました。葉ぶりに少し元気ありませんが、花が咲いて実も付き、枝分かれもしてきました。ピーマン類は花が咲いた所から枝分かれしますので、旺盛に育って欲しいです。

順調な小玉スイカ

鉢植え小玉スイカは順調です。子蔓も2本伸び始めたので、オベリスクに誘引して巻いてあげました。スイカは蔓の15~20枚目の葉の節に咲く2番花の雌花に着果させるのが、おいしい実をつける目安と言われます。

1番花に成る実は変形したり大きくなかなかたり。先日蔓2本とも1番雌花が咲いたので摘花してあげました。すると、どうでしょう。たまたま早起きした日に見つけました。早々に2番雌花が一方の蔓に付きました。



朝9時くらいまでに受粉を終えないと着果率が悪くなるそうなので、花がまだ開ききっていませんでしたが、雄花の花粉を雌花の雌しべの柱頭につけました。小玉スイカは受粉後約30日~35日で収穫を迎えます。来月号では経過と収穫を報告できそうです。





【今月のいいね！画像】

近っ！！

輪投げ百発百中



前述の「おいでん祭」に、私の息子も遊びに来ました。私はイベントの設営で一緒には遊べなかったのですが、会場の遊具ブースではしゃいでいたようです。写真はその中の輪投げブースの様子。ルールに無頓着な彼は、堂々と的から 5cm 程度のところから輪っかを投げ入れて喜んでいました。この時は他の子どもも居なかったので、迷惑をかけてはいないのでまあ良いか、ということで…



【今月の福祉用具マメ知識】

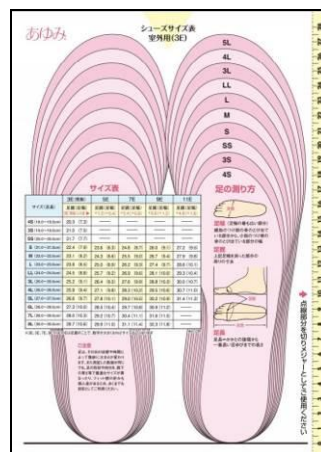
ケアシューズに関する出来事

こんにちは！キングラン東海ホームケア課の中村です。今月は、ある利用者様の靴の出来事をお伝えしたいと思います。



サイズ違いによる足の痛み

先日、担当のケアマネージャーさんより靴購入の御連絡を頂き、利用者様に合いそうなサンプルシューズをいくつか持ってお伺いすることになりました。お孫様の話によると、今の靴のサイズが合っていないので、痛みを訴えられるそうです。まずは足長を計る為にサイズ表に足を乗せてもらいました。



すると・・・ん？

明らかに左右の足幅が違ってきます。左右対称の市販の靴を使用されていたそうですがこれでは親指や小指のつけ根あたりが痛くなりそうです。さらに足の長さも左右違ってきます。左右の足幅と足長を計り、それぞれの足のサイズに近いものを別々に選定しました。

左右違うサイズにすることで快適に！

靴の形と色も気に入って頂けたようなので、良かったなと思って帰りました。後日、ケアマネージャーさんとの電話によると、利用者様は購入された靴をすごく気に入ってくれ、その靴を見せたいが為に、デイサービスに行くのも嫌がらなくなったそうです。

僕が常日頃から意識している事のひとつで、利用者様が福祉用具を通じて外出する事が楽しみになって欲しい、という想いが形になった出来事でした。



【白井隆仁の、今月の社内行事】

今年初のビアガーデン



こんにちは。メンテナンス課の白井です。
先日、会社の先輩と豊橋「ほの国百貨店」屋上のビアガーデンに行ってきました。夜空の下、開放感を味わいながら飲むビールの味は格別でした。ただこの日は少し肌寒かったので、もっと暑くなったらまた行きたいです。



【釣りバカしゅんちゃん今月の釣果】

田原サーフのシーバス 45cm



こんにちは。クリーニング工場長の鈴木です。先日田原サーフへ、ルアー釣りにいきました。台風の影響で波は高かったのですが、濁りはそれほどなく、ゴミもなく、快適な釣りでした。夜明けとともにサーファーが増えたので、片隅でひっそりとルアーを投げ続けました。ちょうど波っ気がない時に着水後ルアーを一巻きしたところ、ガツンとヒット！ 久々の釣果だったので、バラさないように慎重に取り込みました。小さいですがサーフでは久々のシーバス！ 嬉しかったです。

【今月の心に残る論語】

こんな人を目指したい

威厳、温かみ、礼儀

子夏曰く、君子に三^{へん}變有り。

之を望めば^{げん}儼然たり。

之に^う即くや温なり。

其の言を聴くや^{れい}厲なり。

立派な人間には三つの要素が備わっている。まず、威厳が備わっていて、外観は「近寄り難い」と感じる。しかし、近くによると温かみがあり、穏和で心の優しさを感じられる。最後に、話をすると、正しく厳しいことをきちんと言う。いいかげんで思い付きの発言をすることがない。

立派な人間に共通すること

この3つの要素は、立派な人間が備えていなければならない共通要素なのだそうです。周囲でこれに該当する経営者を思い起こすと、確かに立派に会社経営されているのを感じます。私自身、この3つには及ばない要素がまだまだあるので、これから鍛えていかなければなりません。また、この3つは予め備わっているのではなく、意識することで身に着けていくことが出来るものでもあるそうです。論語の言葉を一つ一つ紐解いて、身に着けていきたいと思っています。

【参考文献】

『親子で学ぶ人間の基本』

田口 佳史（著者・監修）



【今月の”実践”したくなる一冊】

こんな時代だからこそ

このコーナーでは、ビジネス・組織運営に役立ち、“実践”したくなるノウハウが満載の書籍をご紹介します。



『論語と算盤』

渋沢栄一(著) 国書刊行会

昭和 60 年 10 月 1 日 発行

“日本近代化の父”渋沢栄一の講演録

皆さんご存知、幕末から大正初期にかけて幕臣・官僚・実業家として、数々の功績を遺した渋沢栄一の集大成ともいえる『論語と算盤』をご紹介します。渋沢栄一は、元々江戸幕府の幕臣として勤めていましたが、大政奉還後は大蔵官僚として勤め、退官後は第一国立銀行の設立を初めとした多種多様の企業の設立に携わり、社会活動としても日本赤十字社の設立に関わってきました。本書は彼が行った講演録を集大成したものです。

「論語と算盤は遠くして近いもの」

私が本書を知ったのは、同族経営に関する、ある大学教授の講演でのことでした。同族経営が100年・200年続いていくためには、利益追求のビジネスに、倫理がしっかり折り込まれていく必要がある。それを教えてくれる一冊がこの『論語と算盤』なのだから。日本で株式会社の礎を作ったともいえる渋沢栄一が、そのようなことを数十年も前に言っていたということに非常に興味を覚え、本書を手に取りました。まさに本書の冒頭では「論語と算盤は遠くして近いもの」と語っており、ビジネスに論語の思想が必要であることを強調しています。

倫理を学ぶきっかけに

本書の内容としては、講演の中で渋沢栄一の持論が展開されていく形になっていますが、所々で論語の言葉が引用され、それらとビジネスの関係を分かりやすく伝えてくれています。本書はノウハウというよりは、心構えを学ぶものであると同時に、論語に興味を持ち、学んでいくきっかけの一冊であると思います。私も本書を読んで以来、毎朝論語を音読するようになりました。その中には、これまでビジネスをやってきて抜け落ちてしまっている視点に非常に気づかされます。昔の言葉で若干読みづらいですが、こんな時代だからこそ学んでおくべき一冊ではないかと思います。

編集後記

夏風邪にご注意を

蒸し蒸しと暑い日が続きますね。ですが最近の不安定な天気のため、朝起きると体が冷えていることもしばしば。そのせいか喉風邪にかかり、長引かせてしまっています。この時期の風邪は一度かかると長いそうなので、皆さんはどうか温度・湿度の管理にお気をつけ下さい。私も早く治せるよう養生します。

キングラン通信編集部
原田 浩史



<発行>



キングラン東海株式会社

【本社】 〒442-0811 愛知県豊川市馬場町薬師 75 番地

TEL : 0533-89-4545 / FAX : 0533-89-2282

【沼津営業所】 〒411-0824 静岡県三島市長伏 83-3

コーポラス杉山V 1-A

TEL : 055-984-3636 / FAX 055-984-3637

【ホームページ】 <http://www.kingrun-tokai.co.jp/>